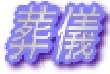


冠婚葬祭

アドバイス



亡くられた方を偲ぶ思いと、大切な方をなくされた遺族への慰め、
励ましの気持ちをこめて、礼節をふまえ、お悔やみの心を真摯にあらわしましょう。

① お通夜 ももとも、故人と親交のあった人が最後の一夜を共にすごすものです。

お通夜へ出席すべき人

- 肉親など、親しい関係者は、通夜・葬儀・告別式を通して参加します。
- 故人と関わりが深くなかった人は、通夜には出席しないで、葬儀・告別式に参加すればよいでしょう。
- また都合でどちらか一方にしか参列できない場合は、葬儀・告別式に弔問するのがよいでしょう。
- 会社関係の場合は、個人的に親しい人と代表者が通夜と告別式に出席します。他の人たちは、告別式だけに弔問すればよいでしょう。

② 葬儀 お香典は、月収の3～4%が目安。

お香典

- 香典は通夜・告別式の両方に列席の場合は、通夜に持参します。
二度にわたって香典を出す必要はありません。

■お香典の金額

資料:UFJ銀行「金銭から見たおつき合い調査」平成9年

お贈り先	全 体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
全体	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	9,770	8,020	7,320	9,940	11,180
勤務先の 上司	5,000	5,000	5,000	5,000	10,000
	7,330	4,670	*	7,410	8,760
勤務先の 同僚	5,000	*	3,000	5,000	10,000
	6,150	*	4,000	6,420	6,940
勤務先の 部下	10,000	*	*	10,000	10,000
	8,270	*	*	6,960	9,100
勤務先社員 の家族	5,000	3,000	5,000	5,000	5,000
	6,140	3,920	4,740	6,920	6,390
取引先 関係	10,000	*	10,000	10,000	10,000
	10,360	*	12,790	9,340	10860
祖父母	10,000	10,000	10,000	*	*
	21,150	20,710	20,740	*	*
両親	100,000	*	*	100,000	100,000
	71,500	*	*	77,330	*

兄弟・姉妹	50,000	*	*	*	50,000
	57,680	*	*	*	52,310
おじ・おば	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	17,000	9,560	12,570	21,020	19,170
友人・知人	5,000	*	5,000	5,000	10,000
	7,400	*	5,610	8,220	8,090
隣・近所	5,000	*	3,000	5,000	5,000
	6,240	*	4,770	6,290	8,090

アドバイス

香典に新札をつかってはいけない？

訃報は急に飛び込んできますから、「この日のために用意しておいた」と誤解されないよう新札を使うことはしません。ただ霊前に供えるものですから、あまり汚い札では失礼になります。新札の場合は、折り目を入れるなどして新札でないようにします。

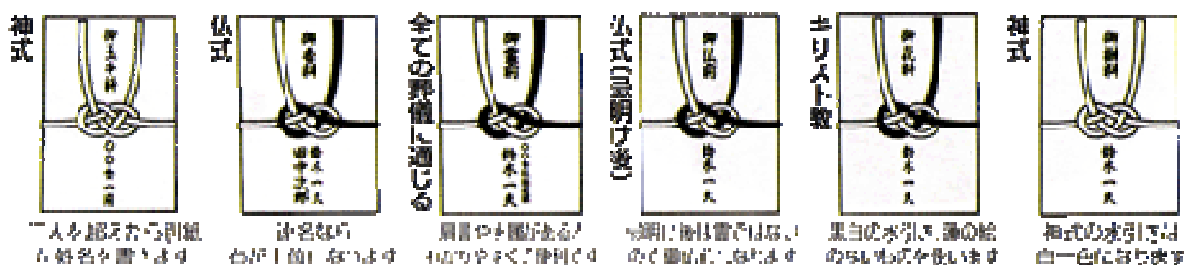
●表書きの書き方

仏式	「御霊前」「御香料」「御香典」
神式	「御玉串料」「御楡料」
キリスト教	「御花料」
無宗教	「御花料」

※宗旨がわからない場合は、どの宗教にも用いられる「御霊前」が一般的。

※金包にも金額を裏側の折り目の中に記入すること。

■水引きの違い



■供花・供物

- 供花は祭壇などを整える関係上、通夜前遅くとも葬儀の5時間前に手配します。その際、花環、生花、他のお供物等、遺族の意向を尋ねましょう。
- 世話役代表に一任するのも良いでしょう。
- 注文すれば JA・葬儀のほうで全体のバランスを考慮して整えてくれます。

<宗派によって違う供花・供物>

- 仏式の場合 ろうそくや線香・干菓子・果物
- 神式の場合 干菓子・果物・酒(線香は使いません)

※キリスト教式や無宗教の葬儀では、生花以外は贈らないようにします。

■精進落とし

●僧侶や牧師、神官などには、前もって「精進落としを行うことにはしておりますがご同席いただけますでしょうか」と出欠を尋ね、辞退したときは「お車代」を渡します

●お開きのあと、手伝ってくれた後輩、部下たちに「志」としてお車代程度を渡します。

■謝礼

●葬儀のあと喪主が、僧侶・神官・神父に挨拶とともに渡します。

仏 式	戒名の御礼も別に包む
キリスト教	教会使用料・聖歌隊、花等の実費を別にします。

表書き

◇仏式「御布施」◇神式「御神饌料」「御柙料」

◇キリスト教「御花料」「献金」「御ミサ料」

※「御礼」とすれば宗派を問いません

注意事項

●無宗派の葬儀では、ほかの宗派と同じ姿勢で出席します。

焼香はなく、献花が多いようです。

●慶事と弔事がかさなったら、弔事を優先するのがしきたりです。